

群馬菱の実会だより

<http://www.hishinomi-gunma.sakura.ne.jp/~hishimig/>

(本紙は「群馬菱の実会ホームページ」から、毎月1日に、カラーで綺麗にご覧頂けます。ネットでの閲覧をお奨めします)

馬電トピックス

<新倉庫の建設が順調に進んでいます>

現在馬電では、物流センター機能とショールームを備えた新建屋の建設工事が進められています（稼働開始は 2016年7月 を予定）。

新倉庫の竣工後は、敷地内外に分散していた製品の物流機能を集約・統合することにより部品調達から生産・物流までの一貫体制を構築するほか、同施設内にはショールームを併設し、最新の電気給湯機の提案強化を図ります。

馬電にとって久方ぶりの大幅な構内レイアウトの変更となりますので、是非ご注目ください。





【菱の実雑感】

「熊本地震」。今年4月14日のM6強に次ぎ、16日未明には阪神淡路大震災と同等のM7強の大地震になり、熊本県や大分県を始めとして九州全体が強烈な余震で揺れ、避難者10万人超えの人々を苦しめ続けている。◆一つの活断層が「前震」を起し周辺の活断層に影響して極めつけの「本震」を起したという。記憶に生々しい一連の地震ではドン！と本震が起り、余震が続くものだが、熊本地震はその経験則を見事に覆した訳で、大自然の意地悪さを痛烈に感じる。果たして、次に動く活断層はどれか？後出しジャンケンで苛めて次は何を企んでいるか。被害想定されている南海トラフだろうか。首都直下地震だろうか。◆2013年に政府が評価した九州の活断層地震の確率は30年以内にM7弱が42%以下だったとか。想定外で起こったと言える今回を踏まえ、発生予測を全面的に見直すべきだ。◆活断層地震は日本中のどこにいても起こる事を真剣に想定し、起きた時にどう対処すべきは近年の地震報道が教えてくれている。他人ごとではない切迫感を感じつつ「非常持出し袋」の点検をしよう！

(大隅修一)

【 新入会員紹介 】

	<p>伊藤 公泰さん (平成28年4月入会) 深谷市東方</p> <p>1973年4月(23歳)三菱電機群馬製作所人社 総務課配属 1983年4月(33歳)稲沢製作所 転任 1990年1月(40歳)福岡製作所 転任(勤労課長) 1995年6月(46歳)東洋高妙乾電池(株)出向(総務部長) 1998年6月(49歳)群馬製作所 転任(総務部長) 2002年6月(53歳)三菱電機住環境システムズ(株)出向(本社総務部長) 2005年4月(55歳)三菱電機ライフサービス(株)転籍(本社総務部長) 2012年4月(62歳)三菱電機健康保険組合(常務理事) 2016年3月(66歳)同退職</p>
	<p>梶塚 貞夫 さん (平成28年4月入会) 熊谷市妻沼小島</p> <p>1974年4月1日 入社 馬電総務部総務課 1975年3月16日 製造管理部商品技術課試作係 1983年10月16日 製造管理部工機課試作係 1997年10月16日 石油ファンヒータ製造部部開発試作課 2000年4月1日 製造管理部工機課工機係 2003年4月1日 給湯システム製造部工作課 2012年4月1日 給湯製造部製技課 退職後の予定は別に考えておりません しばらくは、健康に留意してのんびり生活しようと思っております。</p>
	<p>栗原(くわはら) 幸雄 さん(平成28年4月入会) 太田市粕川町</p>

MHK菱花会との交流 第2回カラオケ大会の報告

群馬菱の実会とMHK菱花会との第2回カラオケ交流会は、4/9(土)・尾島行政センターにて、盛況に開催されました。なお、MHK様にご協力いただき、馬電菱の実会30周年記念行事として共催いただきました。

今年は、下記4部構成で開催しました。

- (1) 第一部: エントリー21曲
- (2) 第二部: デュエットコーナー4曲
菱の実会と菱花会でペアリング
- (3) 第三部: 飛び入りコーナー: 2曲
ご来場のお客様に飛び入りの参加
- (4) 第四部: エントリー23曲
全合計 → 50曲

中でも、第三部飛び入りコーナーでは元馬電社員の女性2名に急遽の飛び入り参加していただくなど大盛況の中で終了することができました。

昨年同様、エントリーした歌手の皆さんは、プロ歌手に負けない歌唱力と舞台衣装で大会を盛り上げてくれました。この結果、終了時間が予定よりも1Hr程延長せざるを得なくなり、行政センター様にご迷惑をおかけすることとなりましたが、快く延長許可いただき大変有難うございました。

最後になりますが、お忙しい中を参加いただいた馬電総務課長様・梅津労組副委員長様に紙面をお借りして御礼申し上げます。

(スナップ写真集を、菱の実会ホームページに掲載していますので、ご覧下さい)



【 会員投稿 】

エンディング・スキー奮戦記

千葉 武

今年も2月7日から2泊3日の日程で、年一回のスキーに行ってきた。場所は尾瀬・岩鞍スキー場。知名度は今一だが第40回・61回と過去2回・冬の国体・スキー競技大会が行われた。16のコースを擁し初心者から上級者まで楽しめる。幸い快晴に恵まれゴンドラで山頂駅に着くと標高1675mからの眺望は格別。標高差670mそして2800mのスロープを滑り降りるコースが気持ちいい。

最近のゲレンデ事情として、スノーボーダーが増えて半数に近い。また滑る途中、目に入ったのが、スマホをセットした「自撮り棒」を前にかざし、滑りながら自分を撮影する2人の若者を見て、「へえ〜！」と感心した。

ところでスキー場へは自ら運転して行くほどの気力はない。実は縁あって7〜8年前から、毎年声をかけてくれるスキー上手な団塊世代の3人がいる。彼らはスピードと恰好いい滑りはコースでも目を引く上級クラス。1シーズンに10回程度は行くらしい？。対して自分は年1回、レベルは自称3級程度か？。従ってスキー場に到着してすぐ同じコースは無理。何はともあれ喜寿を過ぎたご老体としては、「怪我」をしないことが最重要事項！。よって別コースで基礎から始め、何度か転んでは硬さをとって徐々にスピードに体を馴らしていく。そして翌日位から何本か同じコースを着いて行く。と云った具合である。

そこまでして何故行くのか？。それはスキー場が楽しいから…。下手ながらもレベルに合ったコースで調子良く滑るスリルと爽快感。そしてアフタースキーの楽しさ。一日滑った後の入浴。そして乾杯！、食事の料理を肴に、杯を交しながらのプチ宴会？が始まる。楽しい至福の時である。

さて、ここ1〜2年前から、これが最後のスキーと思いながら同行させて貰っている。今年もこれが「エンディング・スキー」つまり「人生最後のスキー」という気持ちでお伴させてもらった。結果、全員怪我なしで帰れたのが何よりだった。

近頃単なる長寿ではなく「健康寿命」が重要視されている。他方この頃自分に近い年令や年下の身近な友人・知人の他界される話が多い。ふと思うに今動いて楽しむことは大変有難いことと受けとめている。



◇ おしらせ ◇

☎に市外局番のないものは0276です

行事	日時	場所	申込み、他
5月の囲碁将棋愛好会	5月9日(月)9:30~	ブライダルスクール	ご自由にご参加ください
5月の麻雀愛好会	5月12日(木)26(木) 9:30~17:00	ブライダルスクール 会費 1000円	申込み 5/10日、24日まで 荒井(52-0803) 小林(38-0964)
第81回春季 グラウンドゴルフ大会	5月23日(月)9:30 (集合 9:15)	利根GG場 (会費:200円)	申込み5月15日(雨天中止) 問合せ先:高橋豊(52-4134)
第76回ゴルフ愛好会	5月26日(木)	上武ゴルフ場	関根(31-8410) 長谷川(0270-74-2056) 滝沼栄(0270-76-1343)
6月のカラオケ月例会	6月6日(月) 17:30~21:30	「まねきねこ」 0276-52-3450	申込み: 6月1日まで 江川 八郎(52-1886)
6月のパソコンサークル	6月6日(月) 13:30~14:45	労組会議室	ご自由にご参加ください
6月の幹事会	6月6日(月) 15:00	労組会議室	
5月の編集委員会	5月23日(月) 13:30	労組会議室	
ハイキング愛好会	MHK菱花会との交流ハイキング 5月28日(土)鐘撞堂山~寄居かんぼ		橋本功衛 0276-52-4260 hishinomigunma@kmail.plala.or.jp
ボランティア			井上佳久 52-2126

♪大抽選会開催♪ 初夏の大展示会

リフォーム・オール電化・太陽光発電

★太田市省エネルギー機器設置費補助金申請受付中です!!

開催日 ▶ 5月28日(土)~29日(日) お気軽にご来場ください!

会場 ▶ 東京電力太田支社 10時~16時
太田市東本町56-39

菱馬テクニカ株式会社
(営業課) 0120-941650

編集後記

・本紙一面にあるように、今馬電構内では、新しい物流センターの建設が急ピッチで進められています。木造の本館とは対照的な、三菱電機のロゴマークがひととき映える近代的な建屋です。更なる馬電躍進の息吹が感じられます。

・MHK菱花会との交流カラオケ大会が無事終わりました。今回は、歌唱、映像、音響、舞台装置、演出等すべての面において、前回より大幅にレベルアップしたように思います。プロのステージにも匹敵するような出来栄でした。素人の我々OBでも、力を合わせればあれだけのことが出来るという大きな自信につながったと思います。これからの活動に生かしていきたいと思えます。次回は、さらに多くの皆さんに参加してもらえよう企画を練りたいと思います。

(篠崎)